



平成18年度

新規採用教員を紹介します

市立小・中学校 幼稚園で勤務していただく臨時職員（職種は一般事務・幼稚園教諭・児童介助等）を募集しています（登録制）。詳しくは教育部総務課へ。

つても、また自分自身にとつても学校生活が充実したものであり続けるように、コソコソとたゆまぬ努力を続けていきます。

子どもの笑顔は私の宝

第四小学校 長田 恵子
子どもたちの「おはようございます」の元気なあいさつから、私の一日は始まります。好奇心旺盛な子どもたちは、昨日のことや通学路で見つけたことなど、目を輝かせながら話を聞かせてくれます。楽しそうな笑顔を見るたび、教師になった喜びを感じています。子どもたちのために苦勞を惜しまず、日々努力していきます。

子どもと同じ目線で

今年も新規教員として25名のフレッシュな先生方が採用され、市内の小・中学校に配属されています。教員となった感想や抱負を伺いました（敬称略・行政順）。

夢の場所に立って

第一小学校 今久保祐子
第一小学校で2年生を受け持たせていただくことになりました。私が教職に就きたいと思い始めたのが小学2年生の時でしたので、まさに夢の原点に立ち戻った感じがします。子どもたちの笑顔を励みにしつつ、子どもたちとともに学び、成長していきたいと思っています。なにとぞ、よろしくお願ひいたします。

子どもたちとともに

第三小学校 福森 真裕
元気いっぱいの子どものちと、全力投球の日々を送

今後の心意気を込めて

第三小学校 芳井 伸彦
小学校教師の仕事は、想い描いていた以上に多岐にわたる多忙でした。そのため、日々勉強と反省と工夫の連続です。まだまだ身につけなければならないことばかりですが、子どもにと

呼ぶ声に囲まれている今が、一番幸せな日々を送っていると思います。子どもたちの笑顔のために頑張ります。

一人ひとりの可能性を大切に

第六小学校 三浦 涼子
毎日愛らしい表情を見せる子どもたちにエネルギーをもらいながら、懸命に仕事にあたっています。私は子どもたちの中に「空のよう」に広い可能性があると信じています。子どもたちが自信をもつてさまざまなことにチャレンジし、ぐんぐん成長していけるよう支えていきたいと考えています。

いつも笑顔で

第七小学校 坂井 絵美
毎日が目まぐるしく過ぎていき、あっという間の2カ月でした。失敗して、落ち込むことも多いけれど、やりがいがあり、本当にこの道に進めてよかったと思っています。2年生の担任ですが、皆、体は小さくても一人ひとりの驚くほどの個性や長所、知識を持つていて、私が感心させられることが多々あります。子どもたちが、毎日学校に来るのが楽しいと思える学校にすることが、今一番の目標です。

パワーの源

第五小学校 林 英衣子
どんなに寝ていなくても、どんなに体調が悪くても、どんなに疲れていても、子どもたちのおはようという声は私たちにとって一番の栄養源です。子どもたちの笑顔と「先生、」と

音楽のあふれる学校を目指して

第八小学校 齋藤奈津子
今年度、初任者として第一歩を踏み出しました。音楽専科として、1年から6

年までの全学年の音楽の授業を担当しています。唱歌指導やリコーダー指導、器楽指導など初めてのことはありますが、音楽のあふれる学校を目指して、頑張っています。よろしくお願いします。

子どもとともに 一歩一歩

第八小学校 野口紗和子
今年度、新たに教師としての第一歩を踏み出しました。まだまだ至らない点が多くあると思いますが、日々学んでいきたいと思っています。今朝子どもたちのお話を聞くことです。子どもたちとの日々の会話を大事にしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

子どもたちからパワーをもらって

第九小学校 斉藤 有希
まだ1カ月ですが毎日新たな発見の連続です。失敗して落ち込んだり、悩んだりすることもありますが、子どもたちの笑顔を見ればパワー全開です。やっぱり子どもたちの笑顔にかなうものはあります。29人の子どもたちのために努力を惜しまず頑張ります。

子どもたちの笑顔に励まされ

第九小学校 山田 大輔
「おはようございます」と元気な声で登校してくる子どもたち。そんな何気ない一瞬が、子どもたちと接

する仕事をしていて良かったと思う。どんなに忙しくとも、彼らの笑顔があればがんばれる。毎日があつという間に過ぎていく中で、そんな子どもたちとの時間を積み重ねていきたい。

輝く瞳と笑顔のために

第十小学校 清水 麻実
念願だった教員となり、2カ月が経ちます。毎朝教室では、かわいい64の瞳が私に向けられています。ますますな子どもたちの瞳は私にやる気を与え、子どもたちの笑顔が今の私の原動力です。子どもたちの輝く瞳と笑顔を保ちたい。一日一日を大切に、精一杯頑張っています。

笑顔の輝き

第十小学校 渡邊 博規
「おはようございます」子どもたちの元気なあいさつが、私の一日の活力の源泉となっています。教員になり2カ月が過ぎました。毎日が、喜び、悩み、反省の繰り返しです。子どもたち一人ひとりと正面から向き合い、新たなものに挑戦し、ともに多くのことを学んでいきたいと思っています。

朝の笑顔と帰りのハイタッチ

小山小学校 武田 陽介
「おはようございます」とともに笑顔、「さようなら」とともにハイタッチ。いつも子どもたちから元気をもらい、充実した時を過ごしています。そして、多くの方に支えられ、助けられる毎日。感謝しつつ一日一生。着実に成長していきます。さあ、今日も子どもたちと、笑顔とハイタッチ

31個の一等星

神宝小学校 前田 道仁
私の今までの人生において、最も短く、また最も長い2カ月半が過ぎました。ケンカだ。給食がこぼれた。50メートル自己ベスト更新だ。毎日さまざまな出来事が起こる中、現在、4年1組には31個の一等星が輝いています。この1年間、その輝きを見守り続けることに全力を注いでいきます。

キラキラ

神宝小学校 射場 玲奈
これは私のクラスの学級通信の名前です。子どもたち一人ひとりの個性がキラキラ輝いてほしいと願ってつけました。私はその個性が輝けるように手助けしていきたくと考えています。今の時点では、思うようにできないことばかりですが、一人ひとりが本心に輝けるようなクラスを作って、私もその光で輝いていきたいと思っています。

運命の再会

南町小学校 藤森由利香
「3年2組、藤森先生」という発表の時の子どものびっくりした表情、今でも忘れられません。それものは、昨年度私が実習したのは、南町小学校の2年生だったからです。子どもにとって一生に一度の3年生。明るく元気な1年生が送れるように一生懸命頑張ります。

子どもたちの笑顔にこたえたい

南町小学校 松尾 美幸
「先生、今日は何の曲を歌うの」。音楽室に入ってくるときの子どものたちは

ても意欲的です。その笑顔から、週に2時間しかない音楽の授業をとっても楽しみにしているということがよく分かります。子どもたちの期待に少しでもこたえられることができる先生を目指して、一生懸命頑張ります。

あの時のように

本村小学校 及川 貴史
私が小学生の時、「あの先生に出会えてよかった」といえる恩師に出会いました。その後も親交が続き、さまざまな相談をしていました。今では尊敬する「先輩」の一人です。今出会っている、これから出会う子どもたちに「あの先生に出会えてよかった」と思われる一人となれるよう精一杯努力してまいります。

子どもたちに 出会う

本村小学校 野口 祝実
本村小1年2組の担任として、教員生活が始まりました。右も左も分からない中で、必死に毎日過ごしている状態ですが、元気いっぱいな子どもたちに出会って楽しい毎日を送っています。これから、子どもたちとともに一歩一歩成長してまいりたいと思っています。よろしくお願ひします。

養護教諭の存在

下里小学校 友定 智保
下里小に来てから1カ月半が過ぎました。少しずつ学校と子どもたちにも慣れ、教師になれたという実感がわいてきています。まだまだ未熟な私ですが、「嫌なことがあっても保健室に行けばきっと大丈夫」と子どもたちが思えるような存在になれるよう、精進していきます。

子どもたちとともに 成長できる教師に

下里小学校 豊田 香織
子どもたちと日々過ごす時間は非常に楽しく、教師になれた喜びを感じています。同時に1年間子どもと向き合い、指導していく責任の重さに身の引き締まる思いもあります。先輩の先生方のご指導を受け、子ども目の線で向き合い、ともに成長していける教師を目指して一歩ずつ進んでいきたいです。

チャレンジ

東中学校 竹部 綾
五木寛之さんの、「世の中に、自分で試してみないで分かることなんか、一つもない」という言葉にあるように、自ら試行し、今しかできないことにどんどんチャレンジしていきたいです。また、自分らしく笑顔で生徒との信頼関係を築き、生徒がさまざまなことにチャレンジする支援ができるよう頑張ります。

中央中学校 草野恵美子
次から次へと繰り広げられる出来事に驚いたり、とまどったり、笑ったりとあきることのない毎日です。返事をするときに、「ぴかぴか」と元気よく右手を挙げる生徒がいたり、朝5時に起きて8時前に学校に来る生徒がいたり、明るく元気な7組が私は大好きです。これから先、生徒とともに私自身も成長できる1年にしたいと思っています。

